

第3回 放送番組審議会

議事録

令和4年4月11日

株式会社コミュニティシェア FM

1. 開催年月 令和4年4月11日 月曜日 午後14時より
2. 開催場所 株式会社リゾン 会議室
3. 委員の出席 出席委員数 3名（委員総数 5名）
4. 議題
 - ① 局長挨拶
 - ② 番組審議

5. 議事の概要

放送番組「他故となおみのブンボーグ大作戦！」について

6. 審議内容

① 局長挨拶

スポンサーの現状と今後の目標について報告。番組スポンサーも今後は検討していく。行政との関わりは密にしていきたい。朝霞市長が5月にFM出演することから始まり、新座市も進めている。4市の市長が定期的に出演できる仕組みづくりを整えたい。知ってもらい、聞いてもらい、基本的なことを継続しておこなっていくので、今後ともご協力をお願いしたい。

② 番組審議

以下の番組について、放送視聴された感想や意見、課題点を挙げていただき、委員同士での意見交換や必要に応じて、事業者からの説明・回答をおこなった。

審議番組「他故となおみのブンボーグ大作戦！」新番組 たこさん文房具業界では有名

委員長）紙の話など参考になった。大手文房具店が広がっていく世の中で個人の文具店がどのような販売ルートで生き残っていくのか興味を持った。地元の販売店が出演する機会となる番組ではないか。地元の企業が出演できる機会になる 放送関連の理解にも繋がると思った

委員）今は新しい文房具がどんどん出てきている。100円ショップやコンビニである程度のものは揃う世の中になってきている。しかし、文房具そのものの存在価値を大事にすべき。

委員）文房具の種類を耳で聞いて印象に残るものと残らないものがあった。ご当地インク・埼玉インクはあまり残らなかった。紙どんやの宗谷さん・紙粘土は印象に残っている。走れ鉛筆削りはイメージが湧いた。しかし、どこに購入しに行けば良いのか説明がなかったのが残念だった。具体的な購入先を話してほしかった。SNSでお求めは作戦775にすると尚良い。

委員長）地域に根ざしていない感じがした。地域の人が聞いて参考になるのか。地域とのコラボがあればより良くなると感じた。

事業者) 長く番組を担当している方々。今後はコミュニティラジオであることを念頭にし、地域とのコラボも検討しながら放送していく仕組みづくりの必要性を感じている。イベントなどに参加することで地域や人とのつながりが広がることを実感している。

委員) 元々、文房具好きということもありワクワクして聞いた。ただ、気になる文房具がどこで買えるのかわからなかった。SNS の説明もあったが分かりづらかった。「文房具は手にとって購入したい!」ので購入先は知りたい。お店情報は大事。ペーパーレス化で紙媒体が減っているとはいえ手帳が必要な方多い。自身もそう。この番組、今後も聞きたいと思った。

事業者) スタジオで生放送をおこなう予定なのでご興味ある方は見にいらしてください。(4月30日 16時から18時)

委員) 紹介する文房具を地元のお店で販売し、売れば、売れた実感をした販売店はスポンサーになるのではないかと。地域の小売店とつなげる仕組みはどうか。番組を継続していくためには小売店とのコラボを考えていくことが大事ではないか。放送した後の効果も考えていくことが大事と思う。結果、良き方向に繋がっていく番組になるよう仕掛けていくのも良い。

事業者) ご指摘の話は以前より担当者内で課題として持っていたこと。ある程度番組が進行し、地域に浸透してから進めてみようかとなっている。

委員) 紙が入っていない紙粘土にはびっくりした。走れ鉛筆削りは孫に買ってあげたいと思った。4市には文具と名なるものが多い。地域の人が聞いて楽しめる地域とのコラボはしてほしい。

事業者) さまざまなご意見をいただきありがとうございました。

委員長) では、これで会を終了します。

7. 審議機関の答申または改善に対してとった措置
担当者に報告し、今後の FM の運営の参考にした。

8. 2022 年 4 月 12 日火曜日に社内にて報告し、ホームページにて議事録を公開した。
<https://775fm.co.jp/>

社名 : 株式会社 コミュニティシェア FM
